

同志社で学ばれた

## 校友の皆さまへ

東京校友会 常任幹事一同  
関東スポーツユニオン 常任幹事一同  
同志社ラグビークラブ東京支部 幹事一同

皆さま、如何お過ごしですか。

さて、6月21日(日)、横浜三ツ沢競技場にて、「同志社 対 慶応義塾 大学ラグビー定期戦」が行われます。突然のお知らせで恐縮ですが、一人でも多くの校友の皆さまと応援に駆け付けたいと願っております。

### 日本最古の歴史を誇る

### 同志社・慶応義塾 ラグビー定期戦

慶応義塾大学は1899年(明治32年)、ラグビーを日本に紹介し、日本で最初のラグビーチームを作りました。それから遅れること12年、同志社大学は1911年(明治44年)にラグビーチームを創設し、来年の2010年、創部100周年を迎えることとなりました。

さて、その同志社が慶応義塾と初めて戦ったのは1912年(明治45年)1月8日のことです。場所は京都三高グラウンドで、残念ながら同志社が3-24で敗れておりますが、その後も同志社・慶応義塾ラグビー定期戦は太平洋戦争下の一時を除いて綿々と現在まで続き、日本最古のラグビー定期戦となっております。言うまでも無く、慶応義塾大学は関東における名門強豪大学チームであり、両校は大学選手権でも戦っておりますが、これまでの戦績は同志社の41勝55敗4分となっております。一部記録の紛失や焼失により、戦績には諸説があるようですが、同志社の記録では今年の定期戦が101戦目となります。

そして、その101戦目の同志社・慶応義塾ラグビー戦が、下記の通り行われます(有料ゲームの予定です)。

#### 記

日 時 2009年6月21日(日)  
キックオフ 14:00

場 所 三ツ沢球技場  
(地図: <http://www.rugby-japan.jp/map/site.jsp?sid=20>)

本年は横浜開港150周年に当たり、又、慶応義塾大学ラグビー部が春のオープン戦で好調であることから、慶応義塾は大応援団を組織して応援に来るとの情報がありました。一方、我が同志社は幸先良いスタートダッシュを切ったものの、豚インフルエンザによる練習休止から調子を落とし、5月30日の早稲田との定期戦は7-88で大敗、続く6月7日の明治との定期戦も7-66で敗れました。しかし、春の猛練習で身体は一回り大きくなり、早稲田とは互角にスクラムを組んでおります。又、明治から奪ったトライはセットプレーのスクラムから一度の攻撃で奪ったもので、BKの展開力には光るものがあります。当然、慶応義塾にも苦戦はするでしょうが、こういう苦しい時こそ、我々が立ち上がり、心からの声援を送るべきであると信じております。

又、ラグビー部の応援を通し、「横浜には、神奈川には、そして関東には同志社の仲間がこれだけいる」という事実を実感頂ければと思います。同時に、「カレッジソング」の力強い唱和を通し、我々は慶應でも早稲田でもなく、同志社の卒業生であるという喜びと誇りを思い起こして頂ければと願っております。

ご多忙のこととは思いますが、是非、同志社の応援小旗を手に、三ツ沢球技場にご参集お願いします。

早々